

平成 30 年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業（平成 29 年度補正）  
繁殖性等向上対策事業（技術力向上のための研修）

「今日から行う、乳用牛の栄養診断と対策」研修会  
in 宮崎大学

開 催 要 領

1 目 的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関（畜産試験場、大学等）に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

本研修では、畜産農家の生産力強化、収益性の向上のための技術として、乳用牛の代謝プロファイルテストについて、これから始める、あるいはもう一度基本から学びなおしたい獣医師及び畜産技術者が、現場で実践するために必要な知識、基本的な手技の習得を目指す。

2 主 催 公益社団法人 畜産技術協会  
共 催 宮崎大学 農学部

3 開催日時 平成 31 年 2 月 13 日（水曜日） 10:00～17:00 （9:30 から受付）

4 開催場所 宮崎大学 住吉フィールド （宮崎県宮崎市島之内 1 0 1 0 0 -1）

5 研修内容及び講師

【乳用牛の代謝プロファイルテスト】

講師： 岡田 啓司（岩手大学 農学部 共同獣医学科 産業動物臨床学研究室 教授）

内容： （午前）乳用牛の代謝プロファイルテストに関する講義（その 1）  
（午後）講義（その 2）及び現場実習

6 募集人員 30 名

※受講希望者多数の場合は、選考にて実習受講者を選定するものとします。

7 参加費用

（1）研修会の受講料は無料

（2）研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各自負担するものとします。

8 参加申込 受講をご希望の方は、1月25日(金)までに、別紙「研修参加申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mailで事務局あて申し込みをお願いします。

9 申込先 公益社団法人 畜産技術協会 担当；鈴木、渡邊

TEL：03-3836-2301

FAX：03-3836-2302

E-mail：oubo@jlta.jp

10 その他 防疫に関する注意事項【重要】

- (1) 受講前（開催日）は、偶蹄類動物（牛、豚、山羊、羊、イノシシ、シカ等）と接触せず、来場してください。
- (2) 1 カ月以内に海外を訪問した人は、事前に申告してください。
- (3) 研修日前 4 カ月以内に海外で使用した器具・衣服・靴等を実習参加時に持参しないでください。やむを得ず使用しなければならない場合には、事前に洗浄及び消毒その他の処置を講じてください。
- (4) 牛に触れる研修中は防護服（タイベック）、長靴、手袋を着用しますが、すべてこちらで準備したものを使用してください。また、防護服を着ても蒸れない服装をおすすめします。

平成 30 年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業(平成 29 年度補正)

繁殖性向上対策事業(技術力向上のための研修)

「今日から行う乳用牛の栄養診断と対策」研修会

in 宮崎大学

参加申込書

⇒ 申込先 E-mail : [oubo@jlta.jp](mailto:oubo@jlta.jp) または FAX : 03-3836-2302

公益社団法人 畜産技術協会 宛

★ 参加ご希望の方は、必要事項を下記にご記入の上、お申込みください。

★ 申込締切日 平成 31 年 1 月 25 日(金)

所属・役職						
ふりがな 氏名						
年齢	才	性別	男	女	長靴のサイズ	cm
現在の 業務内容				就業年数	年	
住所	〒 [所属先の場合は、部署名もお書き添えください。]					
TEL				FAX		
携帯 TEL				E-mail		

以下、該当項目に○を付けてください

防護服のサイズ	S	M	L	LL
交通手段	自動車		公共交通機関	
昼食(弁当)の要否	要		否	
懇親会	参加		不参加	

☆ 緊急時に連絡できる携帯電話番号をご記入ください。

☆ 実習受講者の選考では、「現在の業務内容」等を参考にいたしますので、必ずご記入ください。

☆ 選考結果については、後日連絡いたします。

## タイムスケジュール

【2019年2月13日（水）】

宮崎大学住吉フィールド

日付	時間	項目及び内容	場所
2/13 (水)	9:30~	受付	住吉フィールド 講義室
	10:00~12:00	乳用牛の代謝プロファイルテストに関する講義（その1）	
	12:00~13:00	昼休憩	
	13:00~15:00	乳用牛の代謝プロファイルテストに関する講義（その2）	
	15:00~16:30	現場実習	住吉フィールド 乳牛舎
	16:30~17:00	総合討論	住吉フィールド 講義室